



暑い暑い夏でした。この暑さはまだ続きそうですね。皆さま体調はいかがですか？学校や幼稚園・保育園がお休みの間の子育て、お疲れさまでした。わたしはこの夏、急に激しく降る雨と太陽がさんさんと輝く合間に何度も虹を見ました。幼い頃から虹を見ると良いことがある！と思い込んで育ち、おばさんになった今でも、そう想っています。「あの虹の橋を駆け上がりたね、って母さん言ってたよね。」って先日息子に言われました。今は駆け上がるというよりも虹のてぺんからぶら下がったら楽しいだろうなあ～と想っています。いよいよ2学期、思い煩いは時間をおかず、なるべく早く解決しましょう♡

☆ お知らせとお願い ☆

毎年7月～9月と1月～3月にかけてモニタリング(支援目標の確認)をさせていただきます。今年度から お子さんの誕生日とその半年後の年2回、モニタリングをさせていただきます ことになりましたので、よろしくお願い致します。日頃の相談はモニタリング時期に関係なく、いつでも大丈夫です。面談の日程を組ませていただきます。また、いつでもホットラインもご利用下さい。

学校生活が難しい今日この頃、特に中学生のお子さんがいらっしゃる方々、思春期って本当に大変ですよ。分かってはいたものの、これほどまで??? と思いながら子育てしていらっしゃるママも多いでしょう。わたしは、中学時代はもうい方がない(ほぼ、諦めに近い気持ち)それほど学校生活は大変ということです。小学校からの変化の激しさと学校の先生たちの力不足が関係しています。先生たちも頑張っては下さるものの忙しすぎて空回り状態のように見受けられます。ままのりあに通っているお子さんたちに、その状況を理解し変化に慣れ柔軟に対応してほしいというのは無理です。特に身体の変化に伴う精神の不安定さが加わりやすから尚更です。何とか中学生時代を乗り越えていただき、その後の高校生時代、わたしはそこを大切にしたいと願っています。高校生時代は自分を確立する時期です。他者から認められ自分で自分を認め、「自分はこれで良い。ありのままの自分でOK!」という気持ちを確立できる大切な時期です。ですから高校選びは大切にしてください。わたしが お勧めしている高校の一つに敬和学園 があります。この度、相武台教会(ままのりあ)を会場に「関東敬和の会」が開かれることになりました。先日、校長先生とお会いした時、意気投合し話が盛り上がりました。素晴らしい先生です。ちなみに現・相武台教会の牧師は相武台教会に赴任する前は敬和学園の先生でした。また、小中学生から「あにき」と呼ばれているさとし先生も敬和学園の出身です。彼からのメッセージも紹介します。裏



このたび10月に相武台教会を会場に敬和の会が開かれることになりました。私は41回生の卒業生で、在学中は敷地内に併設されているのぞみ寮の大望館に入っていました。寮では生徒同士の関係を重視した教育がなされています。基本的に携帯電話などの通信機器の持ち込みが禁止されており、生徒同士の直接的な関わりを取りやすい環境が作られていました。また、上級生との関係も厳しく取り決められており、代表的な例として「上級生を見かけたら挨拶をする」というルールがありました。これは1日に何回と決められているわけではなく、見かけるたびに挨拶をするルールでした。学校のほうも人間教育を中心とした教育が行われています。小中学校と比べて教師との距離が近く、学業の事や、寮でのことを相談しやすい環境でした。寮で自分のことは自分でやらなければならぬという経験と、学校での一人じゃないという経験が、私を大きく成長させてくれた場所だったと思います。教師も生徒も個性的な人が多く、自分から関係を広げていけば必ずと言っていいほど居場所が見つかる。そんな学校です。

高塚 怜

この機会に小学生のママたちにもぜひ参加していただき、「こういう高校があるんだあ〜」と心にとめていただければ良いと思います。興味のある方はぜひご参加下さい。玄関にケラシも置いてありますのでお持ち下さい。

✿ 敬和の会 ✿ 2019年10月19日(土) 16:00〜

第1部：中塚詠子校長による教育のお話、学校DVD上映

第2部：懇談・茶話会

先生方を囲んで歓談の時をもちます。卒業生も参加予定です。寮生活や学校生活で学んだことを直接聞くことができます。個別の相談もお気軽にどうぞ



ままのりあ

〒252-0324

相模原市南区相武台1-21-5

電話 046-244-4537

FAX 046-244-4538